

令和4年度 中野地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

長期化するコロナ禍においては地域の支えあいの根本となる人と人の繋がり、関係性づくりが感染予防の観点から阻害され大きな影響を受けています。また自粛による高齢者の活動の減少はフレイルや認知症の進行を加速させ、孤立を生む要因となっています。
 ケアプラザとしては感染状況とともに変わりゆく地域の実情を敏感に捉え、この状況でも出来ること、この状況だからこそ求められていることをしっかりと把握し職員間で共有していきます。
 2025年を目前に控え、地域で抱える課題は複雑化し増えていく状況にあり、ケアプラザとして担う役割もますます大きくなっていきます。今後も当面は新型コロナウイルス感染症による影響を受けながらの事業展開となることが予想されますが、これまで以上に地域と連携を深め、誰もが安心して暮らせる豊かなまちづくりを目指して一緒に前進していきたいと思っております。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	企画した勉強会などに、民生委員や地域の活動者、ケアマネジャーなどを取り交せて企画実施していくことで、ケアマネジャーと地域住民等との関係構築を実施していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	本三地区の小学校や中学校も巻き込みながら、「子どもの居場所」に賛同する地域の大人達を募り、定期的に検討委員会を開催して核になる活動者をバックアップしながら安心できる居場所の実現を目指す。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	権利擁護が必要なケースを関係機関と連携し情報共有、迅速な支援を行い、成年後見制度、高齢者虐待防止などの普及啓発を継続していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域包括支援センター・地域交流部門との協働により、3つの自治会・町内会を対象とした、我が町の魅力と課題を再認識するための連続講座を開催する。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	要介護状態となる原因に病状の悪化が大きく関わっている為、医療的な観点もケアマネジメントでき、出来るだけ介護状態を防ぐことが出来る

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

今年度も継続してコロナ禍での活動となりましたが、これまで以上に「Withコロナ」を意識し社会情勢に合わせて積極的にそれぞれの部門が可能な限り事業展開しています。重点目標としている具体的な取り組みについて、現時点では、各部門ともほぼ計画どおり事業が進捗出来ている状況です。
 定例の事業の他、生活支援コーディネーターが中心となって開催した生活支援サポーター養成事業があり、5職種が協働し各地域の活性化に向け地域住民と共に考え、課題や支援の方向性を共通認識する場ともなりました。地域交流事業においては、取り組みを継続している子どもの居場所づくりについて地域の支援者も増え定着しつつあります。また包括では民生委員との懇談会を定期的に行うなど、より関係性の構築や地域の情報把握に努めています。

区からのコメント

・地域福祉保健計画(地区別計画)の事務局として、会議への出席や連絡調整に取り組んでいただいています。地域の意向を主体としつつも、引き続き、必要に応じて助言等の支援をお願いします。
 ・自主事業について、防災教育や子どもの居場所など、新たな視点でターゲットを明確しながら取り組んでいただいています。
 ・ケアマネジャーとの関係も良好に築いており、助言や課題解決に向けた関係機関との連携や調整も適切に行われています。
 ・引き続き、地域の身近な相談機関として地域や関係機関と連携しながら、研修や講座を実施し、取組を推進していただくことを期待しています。

令和4年度中野地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	相談者に対して、アセスメントで把握された解決すべき課題に対応するための最も適切なサービスの組み合わせについて検討し、事業者について利用者本位で選択できるよう、同一サービスでも複数ヶ所を紹介するよう努めます。また施設利用に関しては毎月登録団体による抽選会を実施し公平性を担保した取り組みを行います。	個人情報保護については、横浜市の条例を遵守し全職員に研修を行い、職員一人ひとりが高い意識を持って個人情報の取り扱いに努めます。外部への郵送等の作業については複数名での確認を原則とし、ヒヤリハット事例が起きた場合は会議等で共有し、事故防止に取り組みます。
実績	相談者に対して、同一サービスでも複数ヶ所から選択できるよう、ハートページや事業所リストなどを用いて対応した。	各部門の会議において、個人情報保護研修を実施し、日頃からの意識向上に努めた。また個人情報にあたる書類等の取り扱い時は慎重に、ダブルチェックのルールを遵守するよう各職員で取り組んだ。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	介護予防・日常生活支援総合事業の目的に沿って住民主体による支援その他の多様なサービスを取り入れていきます。本人に合った適正なサービスの利用促進につなげていきます。他職種部門とも適宜話し合い、委託事業所にも指導助言していきます。	利用者が可能な限り住み慣れた地域に於いて安心して暮らし続ける事ができるよう、適切な保健医療、及び福祉サービス、インフォーマルサービスが総合的かつ効率的に提供されるように支援します。また公共施設の事業所として地域に根ざした支援を实践し、地域の皆様から信頼され、必要とされる事業所を目指します。
職員体制	管理者 看護師 1名 (常勤兼務) 主任ケアマネジャー 1名 (常勤兼務) 社会福祉士 2名 (常勤兼務) 予防プランナー 1名 (非常勤)	管理者(常勤兼務) : 1名 常勤専従 : 5名 非常勤兼務 : 1名
契約者数	275件	201件

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)		
目標	生活とリハビリの理念の基、寝たきり・閉じこもりを作らない取り組みをします。		
実施体制	【実施日数】 週 7 日 【提供時間】 9:40~16:40 【定員】 42名		

<p>利用 料金 ・ 実費 負担</p>	<p>【通所介護】 1割負担分【1回あたり】 (要介護1) 703 円 (要介護2) 829 円 (要介護3) 961 円 (要介護4) 1092 円 (要介護5) 1225 円</p> <p>2割負担分【1回あたり】 (要介護1) 1045 円 (要介護2) 1658 円 (要介護3) 1921 円 (要介護4) 2183 円 (要介護5) 2449 円</p> <p>3割負担分【1回あたり】 (要介護1) 2107 円 (要介護2) 2486 円 (要介護3) 2882 円 (要介護4) 3274 円 (要介護5) 3673 円</p> <p>●食費負担 750円【1回】</p> <p>(※以下、加算は1割負担の場合の料金) ●入浴加算 43円【1回】 ●サービス体制強化加算 I (イ) 24円【1回】 ●生活機能向上連携加算 215円【1月】 ※ その他、利用実績に応じて介護職員処 遇改善加算 (I)・介護職員等特定処遇改 善加算 (II) が付きます。</p>	<p>【第1号通所介護】 1割負担分【1月あたり】 (要支援1) 1793円 (要支援2) 3675円</p> <p>2割負担分【1月あたり】 (要支援1) 3585円 (要支援2) 7350円</p> <p>3割負担分【1月あたり】 (要支援1) 5377円 (要支援2) 11025円</p> <p>●食費負担 750円【1 回】</p> <p>(※以下、加算は1割負担の場合の料 金) ●サービス体制強化加算 I 95円(要支援1)【1 月】 ●サービス体制強化加算 I 189円(要支援2)【1 月】 ●生活機能向上連携加算 215円【1 月】</p> <p>※ その他、利用実績に応じて介護職 員処遇改善加算 (I)・介護職員等特 定処遇改善加算 (II) が付きます。</p>	
<p>職員 体制</p>	<p>● 管理者 1名 ● 生活相談員 4名(介護職員兼務) ● 介護職員 19名 ● 看護職員5名 (機能訓練指導員兼務) ● 機能訓練指導員 5名(看護師兼務)</p> <p>※ いずれの職員も第1号通所介護職員と 兼務</p>		
<p>契約 者数 等</p>	<p>【延べ利用者数】 9675 名</p> <p>【契約者数】 112 名</p>		

令和4年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	おやこのひろば	H24年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・地域の子育て活性化 ・親子の交流の場の提供 おやこCLUBチュールリップとの共催により、地域の子育て中の親子を対象にケアプラザを会場として交流の場を提供。様々なレクリエーションを通して親子同士の親睦を図る場をつくっている。	3：養育者及び乳幼児		・概ね栄区在住者対象 ・会場：中野ケアプラザ(多目的ルーム) ・回数：年4回(5・7・10・2月)	3	62
2	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	H31年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・横浜市介護支援ボランティアポイント事業「よこはまシニアボランティアポイント」の登録研修会を栄区内ケアプラザ7館で協力し、隔月輪番制で実施している。区内で活動しているボランティアの方が参加しやすい仕組みとなっており、この事業をきっかけに新しい活動者の発掘にも繋がっている。	1：高齢者		・栄区在住者対象 ・会場：中野地域ケアプラザ ・回数：各ケアプラザで年1回	1	4
3	ふれあいの会	H24年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・地域住民の交流の場の提供 ・介護予防、閉じこもり防止 ・ボランティア活動の場の提供 地域の交流の場として、茶話会を中心にボランティアグループの発表の場としてや、ボランティア活動の導入の場として機能。包括の介護予防の啓発・導入もねらう。	1：高齢者		・栄区在住者対象 ・会場：中野地域ケアプラザ(多目的ホール) ・回数：概ね22回(毎月2回程度開催)	21	366
4	おたすけボラ・中野	H25年～	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	・地域の高齢者・障がい者の生活サポートを目的としたボランティアグループ活動。運営・活動に関して円滑に進むよう、ケアプラザが会議の開催を含め、活動に関わる事務局を担っている。 ・運営会議の開催 ・スキルアップ支援 ・担い手の発掘・育成 ・支えあう地域づくり	5：地域		・中野地域ケアプラザに隣接の町内(元大橋・若竹町・中野町・鍛冶ヶ谷、上郷町の一部が中心) ・運営会議の回数：年6回(4・6・8・10・12・2月)	6	63
5	子どもの居場所プロジェクト	R3年度～	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	・地域に子ども達の安心できる安全な居場所を増やすための取り組み。 夏休み・冬休みには「お試し居場所企画」を実施して、地域の求める居場所の実現に近づけていく。	4：子ども・青少年		・栄区内の中野ケアプラザ周辺(本郷第三地区中心)在住の大人と近隣の中・高・大学生 ・会場：中野地域ケアプラザ(多目的ホール) ・回数：(概ね隔月1回)	9	90

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
6	MANA★VIVAなかのDEのんびり時間(中・高校生向け放課後)	R3年度～	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域のニーズに合わせた見守り・居場所づくりの検討を進めるための取り組みとして、お試しの居場所を開催。中学生・高校生向けに、自習室を定期的に提供。	4:子ども・青少年		・栄区在住・在学中・高校生(概ね本郷第三地区) ・会場:中野地域ケアプラザ ・日程:R3年10月より毎週月・水・土の15:00～18:00(現在は月・水の15:00～18:00、第2・第4の日曜の13:00～17:00)	122	25
7	MANA★VIVAなかのDEおにぎり時間	R4年度～	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域のニーズに合わせた見守り・居場所づくりの検討を進めるための取り組みとして、お試しの居場所を開催。小学生・中学生向けに、お米を研いで炊く所から一緒に関わり。子どもの生きる力を育てることをねらう。地域の有志ボランティア・学生ボランティアが見守りサポートで参加	4:子ども・青少年		・栄区内の小学生(概ね本郷第三地区) ・会場:中野地域ケアプラザ ・日程:4/29 10:00～15:00	1	26
8	貸館利用団体合同連絡会	H28年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・貸館を利用する地域住民の交流、情報交換の場の提供	5:地域		ケアプラザに登録している団体を対象に情報交換などを行える場を設定。コロナ禍での貸館の利用方法の確認や合同掃除、いざという時の避難経路の周知の機会とした。密を避けるため、同じ内容で2回開催(9団体参加)	2	19
9	福祉教育(本郷小1年・4年生)	R3年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・次世代育成・世代間交流 ・高齢者理解、障がい理解 地域の学校を対象に、ケアプラザの役割を知ってもらおう。また、学齢期から地域福祉に興味・関心を持ち、地域に暮らす様々な人々と関わることから、障がい者や高齢者、認知症などについても正しい理解をしてもらおう。	4:子ども・青少年		・地域の小・中学校対象 ・協力:包括・生活支援・区社協・地域のボランティアの方々など ・R4,12/21⇒本郷小4年生 ・R5,1/16⇒本郷小1年生	2	202
10	なかのDEライブ(アーティスト展)	R4年度～	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	・貸し館を利用する地域住民の交流、情報交換、活動内容発表の場の提供	5:地域		日頃ケアプラザを利用して活動・ボランティアをしている団体向けに、作品の発表・紹介の機会として頂くことを目的として実施。地域住民誰でも気軽に参加・観覧できる文化祭方式で、今回は作品の展覧会を企画。	4	54
11	なかのカフェ(認知症介護者のつどい)	H25年度～	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	介護の悩みを話し合うことで介護者の孤立感や身体的・精神的負担の軽減をする。また地域に認知症普及啓発を行う。	5:地域		認知症の人と家族の会世話人・渡辺久江氏を助言者とした座談会形式(奇数月第三土曜)年6回開催。	8	34

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
12	権利擁護講座	H23年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	高齢者、地域住民の権利擁護に対する普及・啓発を目的とし、権利、財産等を擁護し、安心して地域で生活を送るために、どのような準備や知識が必要か、住民・高齢者本人が意識できるように情報提供、講座等を行う。	5: 地域		対象: 主に区内在住、中高齢者 会場: 中野ケアプラザ 回数: 年間3回	3	70
13	マンツーマンで楽しく学ぶLINE講座	R4年度～	6: 共催 (2と3)	1: 優先的に取り組み	コロナ禍で誰かと直接会うことが難しくなった現在、主に高齢者が、支援者や家族・友人とLINEを使って気軽につながれることを目指します。また、若年層によるマンツーマンのサポートで異世代交流もできればと考えています。	5: 地域		対象: 主に区内在住の高齢者 会場: 中野ケアプラザ メイン講師: ICT支援員1名 サポート講師: 20代の若年層10名 内容: スマホの環境や料金体制・それぞれでお知りになりたいこと。	0	0
14	生活支援サポーター養成講座～まちのみらいをソウゾウしよう～	R4年度～	7: 共催 (1と2と3)	1: 優先的に取り組み	平成28年度に3町内会を対象に実施し、それぞれのちょこボラ活動創出のきっかけとなった連続講座の第2弾を3町内会対象に開催する。自分のまちの「強み」と「弱み」をまちのキーパーソン達で改めて共有し、「弱み」解決に向け「強み」を活かした活動創出の協議と支援をする。	5: 地域		対象: 包括エリアの3町内会自治会 会場: 中野ケアプラザ 講師: ちょこボラ団体の代表 内容: 3～4回連続講座とし、まちの状況の把握・先行事例の共有・活動の検討を行う。	4	55
15	担当薬局との懇談会	R4年度～	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	栄区薬剤師連絡会では、ケアプラザ事に担当薬局が決められている。これまで定期的な交流をしてこなかったが、医療連携を進めるに際し、薬局との連携も必要と思われ、今年度から懇談会を定期的実施する。	7: その他		対象: 担当薬局5か所 会場: 中野ケアプラザまたはオンライン 回数: 年間4回 内容: 今年度は顔合わせを兼ね相互理解を深められる内容にしていく予定。	4	32
16	暮らしにもっと笑いを～笑いの健康学～	R4年度～	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	長い自粛生活を笑顔で乗り切るための楽しい講座を開催し、その後続く介護予防講座につながる呼び込み講座として地域交流部門と共催で開催します。	1: 高齢者		対象: 地域の中高齢者 会場: 中野地域ケアプラザ 講師: シニア大薬理事長 藤井敬三氏 内容: 笑いは健康に良い影響がある事を科学的な根拠も踏まえた内容	1	28

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	楽しくフレイル予防	R4年度～	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護予防普及強化事業として、開催します。テレビでも騒がれているフレイルについて楽しく参加してもらい、自ら予防が出来るよう地域交流部門と共催で実施します	1：高齢者		対象：地域の中高齢者 会場：中野地域ケアプラザ 回数：6月～8月 月1回 計3回シリーズ 講師：地域運動指導員、音楽療法士、管理栄養士	3	61
18	腸活でチョー元気	R4年度～	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護予防普及強化事業として開催します。冬場は感染症にかかりやすい時期です。免疫力を上げるための腸活に向けて自ら予防できるように地域交流部門と共催にて実施します。	1：高齢者		対象：地域の中高齢者 会場：中野地域ケアプラザ 回数：10月～12月 月1回 計3回シリーズ 講師：歯科衛生士、看護師、ヨガインストラクター	3	63
19	生活支援サポーター養成講座～その後どうですか～	R4年度～	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	8～9月に実施した同講座のスピノフバージョンとして開催。春以降に実施できそうなことや再開できそうなことを今一度考えてもらう。	5：地域		・若竹町、港南台プリンスハイツ、亀井町、俺のカフェ 計11名 3/15(水)12:30～14:45 「俺のカフェ」の珈琲を頂きながら、これから取り組めそうな“ゆるいつながりづくり”を出し合った。	1	11
20	虻名公園移動販売	R3年度～	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	R2年度創出の本三買物支援検討委員会で主に高齢者の外出困難について協議している。まず買物困難への対策として移動販売導入に取り組み、買物だけでなく、交流や安否確認の場としての役割も備える。	5：地域		・イオンフードスタイル(ダイエー)港南台の移動販売の誘致から運営についての地域主体の協議体。 ・R3年8月～毎週木曜10:40～11:40	53	1,720
21	鍛冶ヶ谷西公園移動販売	R3年度～	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	R2年度創出の本三買物支援検討委員会で主に高齢者の外出困難について協議している。まず買物困難への対策として移動販売導入に取り組み、買物だけでなく、交流や安否確認の場としての役割も備える。	5：地域		・イオンフードスタイル(ダイエー)港南台の移動販売の誘致から運営についての地域主体の協議体。 ・R3年9月～毎週木曜14:00～14:40	52	927
22	東上郷町移動販売	R2年度～	6：共催（2と3）	2：発展させるねらい	買物困難への対策として移動販売導入に取り組み、買物だけでなく、交流や安否確認の場としての役割も備える。場所は東上郷町3自治会合同の夏祭り等の会場として親しまれている通称ドレミ公園。	5：地域		・イオンフードスタイル(ダイエー)港南台の移動販売の誘致から運営についての地域主体の協議体。 ・R2年11月～毎週金曜11:10～11:40	53	1,856

■ 事業 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3) 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)	■ 事業の性質 1 : 優先的に取り組みが求められる事業 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者 7 : その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
23	地域づくりキャンパス ～美味しく・楽しく・つながろう～	R4年度～	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	コロナ禍で閉じこもりがちや人との交流に消極的になった方々に、集う事の喜び・楽しさを再確認してもらうことをねらい実施。「食」を通じて楽しく集う仲間づくりから、地域の配食グループなどへの担い手を増やす取り組みに繋げていく。	5:地域		栄区在住者対象 ・会場:中野地域ケアプラザ(多目的ホール) ・日程:4/21 13:30～15:30 ・講師:横濱元町霧笛楼 名誉総料理長	1	23
24	MANA★VIVAなかのDEのんびり時間(夏休み小学生向け)	R3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域のニーズに合わせた居場所づくりの検討を進めるため、夏休み期間に小学生向けに企画。地域の有志ボランティア・学生ボランティアと一緒に、アレンジたこ焼きパーティーをしたり、工作・ゲームなどを楽しむ機会を提供。	4:子ども・青少年		・栄区内の小学生(概ね本郷第三地区) ・会場:中野地域ケアプラザ ・日程:8/17、8/20	2	41
25	MANA★VIVAなかのDEのんびり時間(小学生向け放課後)	R4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域のニーズに合わせた見守り・居場所づくりの検討を進めるための取り組みとして、放課後の小学生の居場所を定期的に開催。宿題や工作、ゲームなど自由に楽しめるコーナーを提供。	4:子ども・青少年		・栄区在住・在学の小学生(概ね本郷第三地区) ・会場:中野地域ケアプラザ ・日程:毎週水曜の15:00～16:30	24	117
26	MANA★VIVAなかのDE宿題終わらせ会(夏休み中学生向け)	R4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	夏休みの中学生向け自習室を開催。学生ボラが宿題のサポートも担当。軽食コーナーも用意して、学生と世間話ができる場を用意した。	4:子ども・青少年		・栄区内の中学生(概ね本郷第三地区) ・会場:中野地域ケアプラザ ・日程:7/28、8/3、8/24	3	20
27	小さなアーティスト展	R4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	栄区7ケアプラザのCO、区社協、リリスと共催。障がい児の余暇支援や表現の場の支援をねらい、昨年度から企画・実施している。※今年度は、栄区内の障がい施設利用者も参加対象になり、規模を拡大して展開中。	2:障害児・者	4	・栄区内の特別支援学校・個別学級に通う小・中学生、障がい施設利用者 ・会場:栄区民文化センター「リリス」 ・日程:12/6～12/11(6日間)	6	471
28	親子ヨガ	R4年度～	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域の子育て活性化。コロナ禍で広場に集う親子が減少していた為、参加促進のサポートを目的に実施。	3:養育者及び乳幼児		・栄区内の未就園児親子 ・日程:2/20 ・講師:松田 志歩子氏 ・共催:こども広場モーリーズ、にこりんく	1	18

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
29	MANA★VIVAなかのDE春時間 (春休み小学生向け)	R4年度～	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域のニーズに合わせた見守り・居場所づくりの検討を進めるための取り組みとして、春休みの小学生向け居場所を開催。パンケーキ作りほか、工作・ゲーム・卓球など自由に楽しめるコーナーを提供した。	4:子ども・青少年		・栄区内の小学生(概ね本郷第三地区) ・会場:中野地域ケアプラザ ・日程:3/31 13:00～16:00	1	31
30	地域に広げよう! 転倒予防体操&情報交換会	R4年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	栄区役所と共催し、オンライン配信により転倒予防体操研修会を実施。講師は黒田恵美子氏。前半に活動グループの情報交換会を行い、コロナ禍での活動に苦労した点などを共有する。	1:高齢者		対象:地域の中高齢者 会場:中野地域ケアプラザ 回数:6月1回 講師:黒田恵美子氏	1	28
31	栄区フレイル予防講演会『コロナ下で考える』	R4年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	栄区役所と共催し、オンライン配信によりフレイル予防講座を実施。講師はご近所クリエーターの酒井保氏。	1:高齢者		対象:地域の中高齢者 会場:中野地域ケアプラザ 回数:11月1回 講師:酒井保氏	1	7
32	権利擁護相談会	R2年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の権利擁護事業として、身近に相談できる無料個別相談会を開催。 ・ケアプラザが身近な相談窓口である事の周知 ・地域住民のニーズ把握	5:地域		・各ケアプラザにて無料の権利擁護相談会を実施。神奈川県司法書士会横浜西支部(司法書士)コスモス成年後見サポートセンター(行政書士)の協力により相談員派遣。	7	25
33	腰痛・膝痛予防講座	R4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢になると、腰痛や膝痛の人が多くいます。出来るだけ自ら予防することでフレイルを予防し、自立した生活が長く送れるよう支援していきます。	1:高齢者		・栄区在住の主に高齢者、 ・場所:中野地域ケアプラザ13時～14時半 ・講師:理学療法士 野地吾希夫氏 ・講座名:腰痛・膝痛予防講座	1	19
34	成年後見制度出前講座	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	成年後見制度等の権利擁護が必要な高齢者と関わる可能性の高い支援者に対し、成年後見制度の普及・啓発を行い、早期発見、連携体制を構築する。	6:事業者		・内容:成年後見制度について出前講座 ・対象:栄区内の居宅介護事業所、サービス事業者等 ・会場:介護事業所等 ・事業所に広報、申込時に開催。	1	4

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
35	高齢者虐待防止出前講座	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者虐待の第一発見者となる可能性の高い支援者に対し、高齢者虐待防止の普及・啓発を行い、早期発見、連携体制を構築する。	6:事業者		・内容:高齢者虐待防止について出前講座 ・対象:栄区内の居宅介護事業所、サービス事業者等 ・会場:介護事業所等 ・事業所に広報、申込時に開催。	8	152
36	整理整頓講座	R4年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	超高齢者社会を迎え、今後の担い手に繋がる現役世代(40代～60代)をターゲットに「地域ケアプラザ」を知ってもらうための一歩として講座を開催。	5:地域		・栄区在住の40代～60代世代対象 ・場所:中野地域ケアプラザ10:00～11:30 ・講師:(株)アメイジー古川めぐみ氏 ・講座名:整理整頓講座	1	21
37	尾月・亀井町民生委員との懇談会	R4年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	尾月・亀井町の民生委員の希望により定期的に懇談会を実施することで、中野地域ケアプラザの地域包括支援センターと生活支援コーディネーターとの情報の共有を通して令閥体制を構築する。	5:地域		・内容:尾月、亀井町の民生委員と地域包括支援センター職員、生活支援コーディネーターとの情報交換会 ・場所:中野地域ケアプラザ ・時期:奇数月第4金、15:00～16:00	6	108
38	東上郷町民生委員との懇談会	R4年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	東上郷町民生委員と定期的に懇談会を実施することで、中野地域ケアプラザの地域包括支援センターと生活支援コーディネーターとの情報の共有を通して令閥体制を構築する。	5:地域		・内容:東上郷町民生委員と地域包括支援センター職員、生活支援コーディネーターとの情報交換会 ・場所:青葉ヶ丘自治会館 ・時期:5月	1	8
39	『認知症フレンドリー講座～VRで認知症を体験する!～』	R4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	栄区在宅医療相談室と栄区地域包括支援センター主任ケアマネジャー部会が共催したケアマネジャーも含めた区民向け講座。朝日新聞社によるVR機器を利用して認知症を体験する講座。	5:地域	6:事業者	・内容:VR機器を利用して認知症を体験する講座 場所:野七里ケアプラザ 時期:6月	1	56
40	『VR認知症体験会』	R4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	栄区在宅医療相談室と栄区地域包括支援センター主任ケアマネジャー部会が共催した多職種勉強会。VR機器を利用して認知症を体験する講座。	6:事業者		・内容:VR機器を利用して認知症を体験する講座 場所:本郷台駅前ケアプラザ 時期:9月	1	47

■ 事業 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3) 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)	■ 事業の性質 1 : 優先的に取り組みが求められる事業 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者 7 : その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
41	『VR発達障害体験会』	R4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	栄区生活支援課・生活困窮者自立支援制度のR4年度地域ネットワーク構築支援事業として共催。地域住民とともにケアマネジャーも同時体験をした。	5:地域	6:事業者	・内容:VR機器を利用して発達障害を体験する講座 場所:中野ケアプラザ 時期:3月	1	35

令和4年度「中野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,847,030		17,847,030	17,819,202	27,828	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	100,000		100,000		100,000	
雑入	135,000	0	135,000	177,278	△ 42,278	
印刷代			0	25,700	△ 25,700	
自動販売機手数料	135,000		135,000	151,578	△ 16,578	
その他			0	0	0	
その他	3,587,500		3,587,500		3,587,500	
収入合計	21,669,530	0	21,669,530	17,996,480	3,673,050	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,108,030	0	13,108,030	12,256,363	851,667	
本俸	8,558,030		8,558,030	7,386,021	1,172,009	
社会保険料	1,350,000		1,350,000	1,164,938	185,062	
手当計	2,900,000		2,900,000	3,318,241	△ 418,241	
健康診断費	25,000		25,000	29,463	△ 4,463	
勤労者福祉共済掛金	10,000		10,000	205,813	△ 195,813	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	110,000		110,000	129,387	△ 19,387	
その他	155,000		155,000	22,500	132,500	
事務費	1,935,000	0	1,935,000	1,246,333	688,667	
旅費	30,000		30,000	600	29,400	
消耗品費	650,000		650,000	124,840	525,160	
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	200,000		200,000	54,538	145,462	
通信費	250,000		250,000	138,237	111,763	
使用料及び賃借料	158,400	0	158,400	142,082	16,318	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	8,400		8,400	8,400	0	
その他	150,000		150,000	133,682	16,318	
備品購入費	250,000		250,000	0	250,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	60,000		60,000	18,539	41,461	
職員等研修費	25,000		25,000	2,880	22,120	
振込手数料	10,000		10,000	1,870	8,130	
リース料			0	738,584	△ 738,584	
手数料			0	500	△ 500	
地域協力費	50,000		50,000	0	50,000	
その他	251,600		251,600	23,663	227,937	
事業費	300,000	0	300,000	52,571	247,429	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	150,000		150,000	52,571	97,429	
その他	108,000		108,000	0	108,000	
管理費	5,962,500	0	5,962,500	7,133,578	△ 1,171,078	
光熱水費	3,050,000		3,050,000	4,913,330	△ 1,863,330	
清掃費	1,600,000		1,600,000	1,272,494	327,506	
機械警備費	150,000		150,000	140,803	9,197	
設備保全費	1,162,500	0	1,162,500	720,881	441,619	
空調衛生設備保守	250,000		250,000	0	250,000	
消防設備保守	100,000		100,000	107,042	△ 7,042	
電気設備保守	120,000		120,000	119,830	170	
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000	48,821	1,179	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	642,500		642,500	445,188	197,312	
共益費			0	0	0	
その他			0	86,070	△ 86,070	
修繕費	475,000		475,000	446,172	28,828	予算：指定額
公租公課	400,000	0	400,000	0	400,000	
事業所税			0		0	
消費税	400,000		400,000		400,000	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	22,180,530	0	22,180,530	21,135,017	1,045,513	
差引	△ 511,000	0	△ 511,000	△ 3,138,537	2,627,537	

自主事業費 収入	100,000	0	100,000	0	100,000	
自主事業費 支出	150,000	0	150,000	52,571	97,429	
自主事業 収支	△ 50,000	0	△ 50,000	△ 52,571	2,571	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	135,000	0	135,000	151,578	△ 16,578	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	8,400	0	8,400	8,400	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	126,600	0	126,600	143,178	△ 16,578	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度「中野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,725,000		29,725,000	29,231,204	493,796	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	5,000		5,000		5,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	5000		0		0	
雑入	50,000	0	50,000	0	50,000	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他	50,000		50,000	0	50,000	
その他	0		0		0	
収入合計	35,741,000	0	35,741,000	35,187,204	553,796	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,000,000	0	32,000,000	33,762,901	#####	
本俸	16,205,000		16,205,000	17,376,949	△ 1,171,949	
社会保険料	4,050,000		4,050,000	4,498,327	△ 448,327	
手当計	10,600,000		10,600,000	10,708,585	△ 108,585	
健康診断費	20,000		20,000	26,435	△ 6,435	
勤労者福祉共済掛金	25,000		25,000	572,937	△ 547,937	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	500,000		500,000	556,168	△ 56,168	
その他	600,000		600,000	23,500	576,500	
事務費	1,002,000	0	1,002,000	824,637	177,363	
旅費	20,000		20,000	15,680	4,320	
消耗品費	180,000		180,000	98,230	81,770	
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	30,000		30,000	0	30,000	
通信費	250,000		250,000	248,345	1,655	
使用料及び賃借料	30,000	0	30,000	35,535	△ 5,535	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	30,000		30,000	35,535	△ 5,535	
備品購入費	80,000		80,000	0	80,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	60,000		60,000	24,137	35,863	
職員等研修費	30,000		30,000	16,770	13,230	
振込手数料	5,000		5,000	9,130	△ 4,130	
リース料	0		0	368,280	△ 368,280	
手数料	0		0	4,400	△ 4,400	
地域協力費	10,000		10,000	0	10,000	
その他	307,000		307,000	4,130	302,870	
事業費	1,143,000	0	1,143,000	408,442	734,558	
協力医	630,000		630,000	189,000	441,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	50,000		50,000	40,325	9,675	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	134,559	19,441	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000	44,558	264,442	
その他			0	0	0	
管理費	2,702,000	0	2,702,000	1,896,256	805,744	
光熱水費	700,000		700,000	1,306,075	△ 606,075	
清掃費	450,000		450,000	338,258	111,742	
機械警備費	20,000		20,000	37,427	△ 17,427	
設備保全費	232,000	0	232,000	191,619	40,381	
空調衛生設備保守	60,000		60,000	0	60,000	
消防設備保守	30,000		30,000	28,454	1,546	
電気設備保守	30,000		30,000	31,851	△ 1,851	
害虫駆除清掃保守	12,000		12,000	12,978	△ 978	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	100,000		100,000	118,336	△ 18,336	
共益費	0		0	0	0	
その他	1,300,000		1,300,000	22,877	1,277,123	
修繕費	126,000		126,000	118,597	7,403	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0		0	
支出合計	36,973,000	0	36,973,000	37,010,833	△ 37,833	
差引	△ 1,232,000	0	#####	△ 1,823,629	591,629	

自主事業費 収入	10,000	0	10,000	0	10,000	
自主事業費 支出	513,000	0	513,000	219,442	293,558	
自主事業 収支	△ 503,000	0	△ 503,000	△ 219,442	△ 283,558	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度 中野地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

2022年4月1日～2023年3月31日

施設名: 中野地域ケアプラザ

(単位: 千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	8,195	9,016	-821	5,540	5,920	-380	53,640	53,471	169	95,935	91,532	4,403	6,937	7,523	-586
	その他	720	1,400	-680	0	0	0	555	590	-35	1,650	2,864	-1,214	0	0	0
	横浜市物価高騰対策支援 金収入	0	60	-60			0	555	590	-35	0	624	-624			0
	臨時特例処遇改善費 収入			0			0			0	0	625	-625			0
	物価高騰地域ケアプラザ 管理運営支援金収入	0	769	-769			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他	720	571	149			0			0	1,650	1,615	35			0
収入合計(A)		8,915	10,416	-1,501	6,370	5,920	450	54,195	54,061	134	97,585	94,396	3,189	6,937	7,523	-586
支出	人件費			0	2,125	2,247	-122	35,430	35,394	36	75,490	74,822	668			0
	事務費			0			0	3,745	4,511	-766	11,840	11,021	819			0
	事業費			0			0	0	0	0	16,935	29,701	-12,766			0
	管理費			0			0	0	0	0			0			0
	その他	5,000	5,807	-807	5,000	4,097	903	575	605	-30	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	5,000	5,807	-807	5,000	4,097	903			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0	575	605	-30			0			0
支出合計(B)		5,000	5,807	-807	7,125	6,344	781	39,750	40,510	-760	104,265	115,544	-11,279	0	0	0
収支 (A)-(B)		3,915	4,609	-694	-755	-424	-331	14,445	13,551	894	-6,680	-21,148	14,468	6,937	7,523	-586

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。